

特定原子力施設監視・評価検討会（第97回）

参考4

過去のコメントへの対応状況

ハッチング・・・回答済、下線・・・追加・変更

ハッチング・・・2021年度内に回答を求めるもの

ハッチング・・・2022年度上期に回答を求めるもの

ハッチング・・・東京電力が2022年度上期までの回答が困難としているもの

1. 液状の放射性物質に関するコメントへの対応状況

分類	コメント内容	事業者の回答
建屋滞留水の処理	滞留水中の高濃度 α 核種への対応について説明すること（第74回）	第77、88回にて回答（継続）
	建屋内スラッジへの対応について、検討すること（第78回）	第86回会合にて回答（継続）
	プロセス主建屋等の地下階にあるゼオライト土嚢撤去に係る技術的な課題及び対応方法について説明すること（第87回）	未回答
	3号機サプレッションチェンバの水位低下について、ステップ1からステップ2に移行していくまでの具体的な計画について説明すること（第84回）	別途面談にて回答（継続）
	1号機サプレッションチェンバの水位低下時期について具体的な計画を示すこと。（第89回）	第90回にて回答（継続）
	3号機炉注水停止時に、今回全αが初めて検出されたが、これはどういったことなのか検討すること（第92回）	未回答
1/2号排気筒ドレンサンプピット内の汚染水	排気筒ドレンサンプピット内部への汚染の供給源を今後特定し説明すること（第81、82回）	第82、91、93回会合にて回答（継続）
1/2号機タービン建屋海側下部透水層におけるトリチウム検出	検出されたトリチウムが新たに建屋から漏れ出たものか監視を継続するとともに、網羅的・システムチックな測定を行うことを検討すること（第70、77回）	未回答
ALPS 処理済水の分析	ALPS 処理済水の分析においては、今後、測定における様々な過程で生じる不確かさを適切に検討し、考慮した上で評価を行うこと（第85回）	別途面談にて対応（継続）
タンク内未処理水の処理	タンク内未処理水（Dエリア、H2エリア）について、今後の処理工程を示すこと。（第96回）	未回答

2. 使用済燃料に関するコメントへの対応状況

分類	コメント内容	事業者の回答
1号機 SFP からの燃料取り出し	大型カバーの設置について、荷重評価や遮蔽等の設計の概念について説明すること（第 78 回）	第 91 回にて回答、別途面談にて対応（継続）
燃料デブリ取り出し	デブリ取出し、構内輸送、保管までの計画の全体像を示すこと（第 85 回）	未回答
分析第 2 棟の設置	設備の安全設計、保安管理体制など設備の安全確保に係る基本方針のうち現状記載がないものについて、実施計画への記載を検討すること（第 85 回）	別途面談にて対応（継続）

3. 固形状の放射性物質に関するコメントへの対応状況

分類	コメント内容	事業者の回答
廃棄物の保管管理	再利用するものも含め廃棄物中に含まれる核種及びそれらの濃度を分析し性状を把握するとともに優先順位を考慮した分析計画を示すこと。（第 83 回、94 回）	第 93 回、94 回会合にて回答（継続）
	燃料デブリ、水処理二次廃棄物などインベントリが高い廃棄物の保管管理計画についても今後示すこと（第 83 回）	未回答
	一時保管エリア及び仮設集積場所等について実施計画通りの運用が難しいのであれば、実施計画の変更も視野において実効的な方法を考えること（第 93 回）	第 94 回にて回答（継続）
	仮設集積場所の廃棄物について、当該場所の一時保管エリアへの変更など適切に管理できるようにするとともに線量評価の線源として考慮すること。（第 94 回）	未回答
	廃棄物管理を行う人的リソースを増やすこと。（第 94 回）	未回答
	実施計画に記載されている廃棄物の保管可能容量と実際に保管できる容量が異なるので、実際に保管できる容量を踏まえて実施計画に適切に反映すること。（第 94 回）	未回答
ALPS スラリーの安定化処理	スラリー安定化設備に係る閉じ込め等の安全設計について、根拠を示した上で考え方を説明するとともに、提出された実施計画変更認可申請において不	第 91, 92 回会合にて回答（継続）

	足している内容については、速やかに補正を提出すること（第 88 回）	
HIC 内スラリーの移替え	HIC の照射線量や寿命について、2018 年以降のスラリーの状態変化、<u>HIC 移替え後の残存スラリーの線量値から求められる線源強度や今後 HIC 移替え後の内面観察等を</u>考慮して評価を行うこと（第 88 回、<u>第 96 回</u>）	第 89、91 回会合にて回答（継続）
	高線量 HIC の移替え作業に向けて、ダストの挙動等を踏まえた抜本的な対策（遠隔操作等の対策を含む）を検討するとともに、当該作業を実施する時期を具体化すること。（第 94 回、95 回）	第 95、<u>96</u>回にて回答
	移替え後のスラリー残渣について、抜き取り方法を含めその取扱いを検討すること。（第 94 回、<u>96 回</u>）	未回答
	HIC 移替え作業の際、蓋開放時などのダスト濃度の変化を適切に把握することが重要であることから、短時間の変化がわかるようダスト濃度の計測方法の見直しを検討すること。（第 95 回）	<u>第 96 回会合にて回答</u>
	HIC 移替え作業終了後の代替フィルタ汚染状況について<u>トラップされた放射性物質の測定・分析</u>を実施するとともに、使用環境下における代替フィルタの耐久性に係る評価を定量的に示すこと。（第 95 回、<u>第 96 回</u>）	<u>第 96 回会合にて回答（継続）</u>
	高線量 HIC 移替え作業に向けた追加の安全対策のうち代替フィルタの 2 重化対策については、2 基目の HIC 移替え作業においても実施するとともに、1 段目と 2 段目の間に連続ダストモニタを設置するなど、閉じ込め機能の喪失前に異常が検知できるような仕組みを実施すること。（第 95 回）	<u>第 96 回会合にて回答</u>
	HIC 移替え作業に伴う作業員の被ばく量の推定の際には遮へい等を踏まえた現実的な値を示すこと。（第 95 回）	未回答
	<u>高線量 HIC の移送スケジュール（遠隔操作含む）を示すこと（第 96 回）</u>	未回答
分析施設第 1 棟	本件の遅れによって廃炉作業全体に遅れが生じないように、早期の供用開始に向け、換気空調系全体としての負圧維持が達成できるかの総合的な試験を速やかに実施すること。（第 94 回）	未回答

4. 外部事象等への対応に関するコメントへの対応状況

分類	コメント内容	事業者の回答
地下水流入抑制	各号機の建屋間の連通がなくなっている状況において建屋への地下水の流入量を評価し説明すること（第 81 回）	第 84, 92 回会合にて回答（継続）
	建屋の水位を低下させたときに地下水の建屋流入量の変化を確認し、貫通部の位置など流入量抑制のためのデータを蓄積すること。（第 70 回、第 79 回）	第 74, 84, 92 回会合にて回答（継続）
	長期的な地下水流入抑制策として、凍土壁に代わる構造壁の設置や導入等、建屋の防水加工について検討すること（第 78, 90 回）	未回答
建屋の耐震性	各建屋の健全性・耐震性について、建屋の長期的な劣化を考慮した調査及び評価の実施について今後の計画を示し、その結果を示すこと（第 79, 88 回）	第 89, 92 回会合にて回答（継続）

5. 廃炉を進める上で重要なものに対する対応状況

分類	コメント内容	事業者の回答
----	--------	--------

6. その他

分類	コメント内容	事業者の回答
LCO 要件の見直し	2020 年 11 月 12 日に停止した PCV ガス管理システムについて、停止することにより臨界監視機能、安全機能などが失われることの安全上の位置づけについて、窒素封入など関連する機能とともに LCO 要件の見直しの中で検討すること（第 85 回）	別途面談にて対応（継続） 本件は規制委員会で方針を検討後扱う。
2 月 13 日の福島県沖地震に係る対応	福島県沖地震を踏まえて、同程度の地震動による影響評価を実施するとともに、今後の耐震設計に対する考え方を示すこと。（第 89 回）	第 90、91, 92、93 回にて回答（継続）
長期保守管理計画の見直し	物揚場の漏えい事象や排気フィルタの損傷などを踏まえ、閉じ込め機能に係る設備（附属品を含む）の長期保守管理計画を適切に見直し、その内容を示すこと（第 90 回、95 回）	第 95 回にて回答（継続）